杏林医学会研究助成金 研究報告について

- 杏林医学会研究助成金の最終報告として、研究報告書をご提出ください。
- 研究報告（総説）については、他の学会発表や論文投稿の予定がある場合、その発表や投稿に差し支えない範囲で、研究の趣旨や目的、方法、結果（途中経過）、考察などをご執筆ください。
- 原稿は word で作成してください。

	※本文	図表数	文献数
研究助成金 研究報告	1,500 字程度	2 点以内	5 以内

※本文字数（スペース含めない）には、表題、図表説明、文献は含まれない。

- 書式について

1) 略語は、初回は正式名を用いた後に括弧に入れて記入し、2 回目以後からはそのまま使用可能です。また、本文の最初のページに脚注として略語表をつけても構いません。

2) 度量衡の単位は m、cm、mm、μm、nm、A、l、ml、msec、sec、min、hr、kg、g、mg、 ng、pg、mol、m/s、mmHg、Hz(s^{-1})、V、mV、A、mA、Ω、W 等を用いてください。

3) 図および表の挿入箇所を本文中に明記してください。

4) 引用文献はバンクーバー方式（引用順方式）を用い，書誌の書き方としてNLMスタイルを採用してください。

Ⅰ) 引用は本文中に片カッコ付きで上付けした引用番号をもって引用順に記載する。2つ以上の引用は 1-5），1，3，5）などとする。

Ⅱ) 文献記載の句読点，数字は和文，英文ともに半角を使用する。

Ⅲ) 雑誌の場合：著者名(全員). 論文名. 雑誌名. 発行年; 巻: 頁-頁.

なお，外国雑誌名は「List of Journals in Index Medicus」，国内雑誌名は「医学中央雑誌収載誌目録」に準拠した略誌名とする。

1) Zaman C, Osaki T, Furuta Y, Hojo F, Yonezawa H, Konno M, Kurata S, Hanawa T, Kamiya S. Enhanced infectivity of strains of *Helicobacter pylori* isolated from children compared with parental strains. J Med Microbiol. 2019; 68: 633-641.
2) 古瀬純司. 膵癌化学療法のup to date. 日消誌. 2017; 114: 637-643.

Ⅳ) 単行本の場合：著者名. 書籍名. 発行地(外国の場合のみ), 発行所名, 発行年.

単行本の一部の引用の場合：著者名．題名．書籍名．編者名．発行地，発行所名，発行年，頁-頁．

1) 和田裕雄，後藤元．呼吸器疾患と呼吸機能．外科医のための循環器必須知識．吉野秀朗編．メジカルビュー社, 2011, p.113-120.
2) Shiohara T, Kano Y. Drug-induced hypersensitivity syndrome. In: Asian Skin and Skin Diseases. Special book of the 2nd World Congress of Dermatology. Eun HC, Kim SC, Lee WS, ed. Seoul, MEDrang Inc, 2011. p.77-84.

Ⅴ) ウェブサイト上の文章の場合：著者名．　題名．URL（アクセス日）．

ただし，ウェブサイトからの引用は不可避な必要最小限のものとする。

1) 東京都健康安全研究センター．東京都インフルエンザ情報 第35号．2023年7月7日発行．https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/assets/flu/2022/Vol25No35.pdf（accessed 2023-7-13）

Ⅵ) 図表、図表タイトル、図表説明文はすべて日本語で作成してください。

- 原稿は事務局までメール添付にてお送りください。
- ご提出いただいた原稿は、杏林医学会雑誌4号に随時掲載いたします。

杏林医学会雑誌掲載号		原稿締切
4 号	12 月末公開	10 月 15 日

ご質問、ご不明な点などございましたら、杏林医学会事務局までお問い合わせください。

杏林医学会 事務局（担当：髙橋・正代）
杏林大学医学図書館内
Tel :0422-47-5511（内線 23314）
Mail : med_soc@ks.kyorin-u.ac.jp